



かぼちゃの種、
食べたらまいてみよう!

アケチャンのカボチャ

「ノブコさん、ノブコさん、『はしもっちゃん、今日、何かいいことあった?』って、聞いて下さい!」と、朝、畑で私の顔を見るなりニコニコ笑顔のはしもっちゃん。「小豆の芽が出たんですよ〜、私の畑の!」って。一目見ればわかる、このワクワク感、キラキラ感。今、ここから何かが始まる予感に、小さな種のもつ不思議な力を感じます。

食べたものの種から芽が出てくるのが楽しくて、最近私がまいたのは、タクト君の12才の誕生日のお祝いのケーキにのっていたサクランボの種。生協で買ったとんちゃんの大好きなマンゴーの種。3月にまいた広島女学院のフジの種は、台所の窓際で一つだけ芽を出して、今は自宅の玄関先で小さな葉を広げています。

今年は、愛知県に住む私の友人に、野菜セットの中のカボチャを食べた後、その種をとっておいてもらい、送り返してもらったその種を畑にまきました。名前は、アケチャンのカボチャ。「アケチャンのカボチャ、芽が出ているよ!」「アケチャンのカボチャ、もう間引いてもいい頃だよ」「アケチャンのカボチャは元気だねー」と、何だか皆がとても気にかけています。最近の野菜の種は、F1品種(一代交配種)が多く、採れた種をまいてもその親と同じ味や形の実を収穫することのできないものが多いのですが、アケチャンのカボチャは固定品種で、ここ何年か、自分で種取りをしているカボチャです。

ドングリの木は、グミの木だった

小さな種のもつ生命力を感じさせるのは、畑のあちこちに知らない間に生えているこぼれ種野菜たち。人参のうねの間に知らないうちに生えていたいかにも野性的な水菜、こぼれ種から生えたりっばな大根、こぼれ種から生えたゴボウには、今年もまた、花が咲いています。

タクト君は、庭の植木鉢にまいたドングリの木を、何年も大切に育ててきました。ところが、ある朝見てみると、その木にひとつ、真っ赤なグミの実がついていたのです。ずっとドングリの木だと信じていたのに…。小さい頃、ケンちゃんやハレちゃんと一緒に、口の回りを真っ赤にして食べた、あのグミの種が生えていたとは…。その日は、一日、ショックでした。

◎クール便ご利用のお知らせ

暑い日のお届けや夜間配達の場合には、クール便でのお届けが安心です。
宅配便の送料+300円でご利用いただけますので、ご希望の場合はご連絡下さい。

完熟トマト

2,400円(送料込み)



太陽の光を浴びて真っ赤になった
真夏のトマトです。

収穫は8月頃からの予定です。

収穫できしだい、クール便でお送りします。

期間限定!

旬の野菜セット

3,000円(送料込み)

8月10日~15日の間のみお届けする
お得なセットです。

トマト、ミニトマト、キュウリ、
ナス、ピーマン、オクラ、
キャベツ、ジャガイモ、タマネギ、
ニンジンなどが入る予定です。

クール便でお送りします。

